

**当院で MRI 検査を受けられた患者さんへ**  
**Whole body diffusion (全身 DWI) における筋病変の検討**  
**研究に対するご理解・ご協力のお願い**

さいたま市立病院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究は、通常の診療で得られた記録を調べるもので、本研究に参加されることによる患者さんへの新たなご負担は一切ありません。ご自身が本研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問があります場合、または本研究に『ご自身の診療情報を使ってほしくない』とお思いになられる場合は、後述の「問い合わせ先」までご連絡をお願いいたします。

**【対象となられる方】**

2020年3月1日から2022年1月18日の間に、さいたま市立病院においてMRI検査のうち全身 diffusion weighted imaging(全身 DWI)の検査をされた方

**【研究課題名】**

「Whole body diffusion (全身 DWI) における筋病変の検討」

**【研究責任者】**

さいたま市立病院 放射線診断科 科長 渡邊 浩美

**【目的】**

MRI 検査において、拡散協調画像 (DWI) は水分子の拡散運動が可視化された画像であり、超急性期の脳梗塞の診断に対する有用性が確立されてきました。近年、機器の改良によって頭部だけでなく、体幹部に関しても撮像が可能となってきています。また脳梗塞だけでなく、悪性腫瘍、浮腫、炎症などの検出も理論上では可能です。

本研究では、現在多くの施設では前立腺癌の骨転移の検出に主に用いられている全身 DWI の撮像方法を応用して、従来の画像ではわかりにくい筋病変を検出することで、全身 DWI の手法が撮像方法として適しているか、また撮像された画像において病変の検出ができるか、これらの有用性を後方視的に検討することを目的とします。

一回の検査で全身の撮影ができれば、従来の方法に比べて病変の検出が容易で、かつ患者さんの負担軽減が可能と考えています。

**【利用するカルテ情報・資料】**

診断名、年齢、性別、身長、体重、既往歴、画像検査、治療経過、血液検査 等

**【研究期間】**

倫理委員会承認後より 2022 年 3 月 31 日までを予定しております。

**【個人情報の取り扱い】**

本研究で収集する患者さんの診療情報は、研究責任者が責任を持って匿名化（どの患者さんの情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたもの）データとした上で、解析を行います。患者さん個人と匿名化データを結びつける「対応表」は、当院内の鍵のかかる場所で厳重に保管・管理し院外への持ち出しは行いません。本研究の結果は学術集会「第 59 回 埼玉県医学会総会」において公表することや、論文公表等を予定しておりますが、その際にも、個人の特定ができないように十分配慮した形で行います。また、本研究のデータは、研究終了後に匿名化のまま廃棄します。

**【問い合わせ先】**

ご自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合や、途中で研究の対象から除外して欲しいとのご希望があります場合は、研究対象とは致しませんので、遠慮なくお申し出ください。ご協力いただけない場合でも、患者さんやそのご家族の方が病気の治療を行う上で不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

本研究に関するご質問、お問い合わせがあります場合、またはご自身の診療情報について開示・訂正のご希望があります場合には、下記連絡先までお問い合わせください。

皆様のご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

**連絡先**

さいたま市立病院 放射線診断科 科長 渡邊 浩美（研究責任者）

〒336-8522 埼玉県さいたま市緑区大字三室 2460 番地

電話：048-873-4111（代表） FAX：048-873-5451

受付時間：平日 9 時から 17 時まで